

## 長崎伝習所と長崎のまちづくり

長崎伝習所は、昭和 61 年にまちづくりの人材育成とネットワークづくりを目的として設立されました。その名称は、幕末期に長崎に設置され、多くの人材を輩出した「海軍伝習所」「医学伝習所」などに由来しており、長崎の活性化につながる人材育成の場になるようにとの願いが込められています。

長崎伝習所が行う「塾事業」では、これまで 274 の塾が、長崎のまちづくりに関する様々な取り組みを行い、卒業した塾生の総数は延べ 9,531 人に上ります。

平成 29 年度は、長崎で 3 つの塾、東京で 1 つの塾が、長崎独自の歴史、文化や自然に着目した魅力あふれる幅広いテーマで、それぞれの目標に向かって調査・研究、そして、実践に励みました。

今後、今回の塾で体験した経験を通して、市民の自主的な発意によるネットワークが広がり、多様な分野の人どうしの触発による自由な活動につながっていくことを願っています。

また、「塾事業」の他に 3 年ぶりに「自分新化講座」を行いました。元 NHK 会長の福地茂雄さんにプロデュースをお願いし、新たな視点から様々な分野の第一線でご活躍されている講師による、全 6 回の連続講座として開催しました。多くの市民の皆様にご参加いただき、大きな変化の時代に生きる私達に、毎回大切な示唆を与えてくれる大変貴重な機会となりました。

この他、長崎の若い人たちがまちづくりに参加するきっかけをつくる「カタリバ事業」も昨年度から引続き実施し、本年度は、長崎で活動する人を知り、実際の活動に触れながら長崎の未来をつくるヒントを探す、「Lantana Lab. (ランタナラボ)」を 3 回シリーズで開催しました。その中では、自由に話し合える場をつくり、また、その場に出てきたアイデアを具体的な企画まで作り上げていくことで、まちづくりの進め方について考えました。

長崎伝習所では、今後も様々な視点から、まちづくりのための人材育成に取り組んでまいりますので、多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

最後に、塾長をはじめ塾生の皆様のご努力と、お忙しいなかご指導いただきました運営委員の皆様、並びに、長崎伝習所の活動にご協力をいただきましたすべての皆さまに対しまして、心から厚く御礼を申し上げます。



平成 30 年 3 月 長崎伝習所 総長 田 上 富 久

## 運営委員からのメッセージ



●運営委員 座長 兵働 馨

長崎伝習所の塾は、これまで30年余りで270以上の塾が活動してきましたが、塾のテーマはその時代が変わってきているように思います。それぞれの時代において新しい視点からの塾のテーマが生まれてきています。この数年は地域におけるまちづくりの取り組みが生まれていますし、長崎市の交流人口の拡大に伴う新しいテーマもあると思います。「自分たちのまちは自分たちでよくする」という市民主体のまちづくりが今後も増えていくことを期待しています。



●運営委員 岡 清香

長崎伝習所の運営委員に携わり初めての1年が過ぎました。

塾長をはじめ塾生の皆さんが、どの様なきっかけと目的をもって活動されているのか興味深く見させていただきました。参加される皆さんの熱意と、これからの長崎について私も一緒に考える機会になり、とても貴重な初年度になりましたことを感謝申し上げます。

これからも皆さんの「やってみよう！」という姿勢に期待しています。



●運営委員 河村 規子

平成29年度の塾のみなさん、一年にわたる活動、お疲れ様でした。どの塾もりっぱな成果を残されましたね！私も共に勉強させていただきました。塾の活動は終了しますが、塾を通して得た知識や人脈を生かして、今後のまちづくりの活動につなげていただければうれしいです。ご活躍期待しております。また何かの場でお会いしましょう！



●運営委員 尋木 章弘

塾生が、それぞれの塾が掲げるテーマのもとに集い、活動している姿は生き生きと感じます。縁あって同じ志の方が集まって行動すれば、知恵や力が生まれ、地方再生の道筋が見えてくる気がします。

本年度は長崎伝習所の「自分新化講座」が3年ぶりに開催されました。聴講者の中には、会社経営や自らの生き方のヒントを得た方もいると思います。私自身も有意義な時間となりました。伝習所に縁があって集う人たちと共に、自分自身も進化していかなばと思っています。



●運営委員 豊田 菜々子

毎年3月の「長崎伝習所まつり」には、塾活動の1年間の成果発表や卒業した塾の活動発表を行う場として多くの方が参加されています。塾長や塾生の皆さんが自分たちの活動を一生懸命説明したり、紹介している様子を拝見し、私も学ぶことが沢山あります。誰かに対して、自分たちの活動を生き生きと自信を持って伝えることができるというのはとても素晴らしいことだなと感じました。これからも、皆さんの塾活動が地域に根差していけるように願っています。